

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

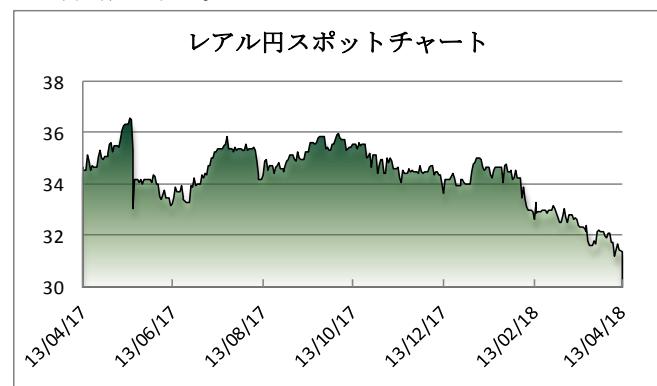
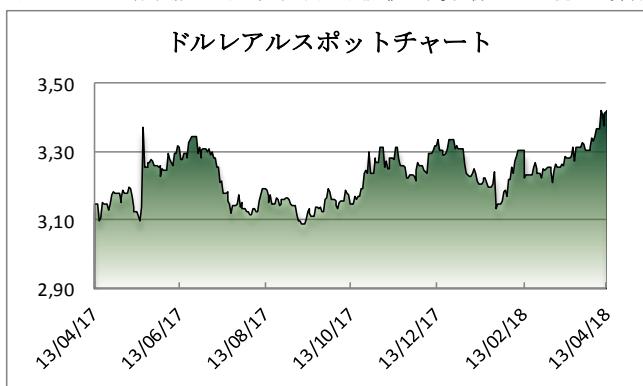
米中貿易摩擦やシリア情勢を巡る懸念が一時的に後退し(トランプ大統領は、「中国政府が米国への一段の市場開放に前向きなら、米国は中国との貿易戦争を回避できるかもしれない」と発言)、グローバルにリスクセンチメントは改善傾向にあるが、先週末のドルレアルスポット相場は、依然としてレアルが売り優勢となっており、一時3.43台前半までレアル安が進行した。対ドルでのレアルの下げ幅は、足許でロシアルーブルとトルコリアに次ぐ水準であり、Lula元大統領収監の報もレアル買い材料とは見なされなかった。米国とブラジルの金融政策に明確な乖離が見られていることもその要因の1つであるが、マーケットでは大統領選まで政治を巡る不透明性が継続することに対する懸念が強まっており、ブラジル資産を敬遠する動きが今後一層加速する可能性も指摘されている。なお、一部では、例え収監されていても、選挙活動(テレビ・ラジオ・公開討議を含む)を行うことは憲法上可能との解釈も出ており、Lula氏を巡る不確実性も当面レアルの重石になると予想される。

Lula氏が収監されて初めて公表された大統領選に関する世論調査(Datafolha社がFolha紙に結果を掲載)では、依然として同元大統領が選挙戦をリードしていることが明らかとなった(支持率は前回の37%から31%へ低下。また、労働者党-PT-はLula氏が同党の大統領選候補者であると改めて述べている)。Lula氏が出馬しないというシナリオでは、Bolsonaro氏とMarina Silva氏が上位を記録している。

マーケットデータ

Indicator	Unit	4月12日	4月13日	前日比	1ヶ月前比	(年初来)高値	(年初来)安値	
レアル	対ドル	BRL	3,4130	3,4229	0,29%	4,97%	3,1210	3,4356
	対円	JPY	31,45	31,37	-0,25%	-4,00%	35,13	31,15
	対ユーロ	BRL	4,2071	4,2207	0,32%	4,44%	3,8531	4,2472
円	対ドル	JPY	107,33	107,35	0,02%	0,72%	104,56	113,39
	対ユーロ	JPY	132,31	132,38	0,05%	0,25%	128,95	137,50
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	85.444	84.334	-1,30%	-2,37%	88.318	76.403	
CDS Brazil 5yrs	bps	166,50	167,86	0,82%	15,93%	188,62	142,50	
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	9,80	9,90	1,02%	4,44%	10,07	9,43	
DI Future Jan19 (金利先物)	%	6,23	6,23	0,00%	-3,64%	6,94	6,21	
3 Months US Dollar Libor	%	2,3477	2,3528	0,22%	10,75%	2,3528	1,6959	
CRB Index (国際商品指数)	Index	199,30	199,70	0,20%	2,79%	201,19	187,35	

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



〈オプスマン連絡先: 0800 722 2762〉

本レポートは情報の提供目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。